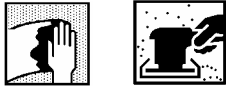
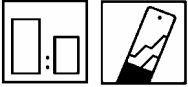








## オットーボディーコート 使用方法

<p><b>被塗物の前処理</b></p> 	<p>脱脂洗浄後にドライP220でサンディングしてください。</p>									
<p><b>混合比</b></p> 	<p>オットーボディーコートは、原液単体で使用します。 最高5%(容量比)まで清水で希釈することにより、より細かい肌調整の事ができます。</p>									
<p><b>スプレーガン及び スプレー圧力</b></p> 	<table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">スプレーガン</th> <th style="text-align: left;">ガン口径</th> <th style="text-align: left;">スプレー圧力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボディシュツガン</td> <td></td> <td>4 - 5 bar</td> </tr> <tr> <td>圧送式</td> <td>4-6mm</td> <td>3 - 5 bar</td> </tr> </tbody> </table>	スプレーガン	ガン口径	スプレー圧力	ボディシュツガン		4 - 5 bar	圧送式	4-6mm	3 - 5 bar
スプレーガン	ガン口径	スプレー圧力								
ボディシュツガン		4 - 5 bar								
圧送式	4-6mm	3 - 5 bar								
<p><b>スプレー方法及び フラッシュオフタイム</b></p> 	<p>実車の肌にあわせてスプレーしてください。</p> <p>各コート間のフラッシュオフタイムは、膜厚、塗装回数、塗装湿度等の条件により異なります。</p>									
<p><b>乾燥時間</b></p> 	<p>乾燥時間は、膜厚、塗装回数、塗装湿度等の条件により異なりますが、膜厚が80～150 μmの場合は下記のとおりです。</p> <table border="0" style="margin-left: 100px;"> <tr> <td>20</td> <td>/3時間</td> </tr> <tr> <td>60</td> <td>/30分</td> </tr> </table>	20	/3時間	60	/30分					
20	/3時間									
60	/30分									
<p><b>塗り重ね可能製品</b></p> 	<p>シッケンズのトップコート類</p>									